

がんに関する  
総合情報 マガジン

月刊がん  
もっと  
いい日  
Web版

プレゼント付き！

「がんについてのアンケート」を行っています。ご回答いただいた方には抽選でプレゼントもご用意。くわしくは、[こちらをご覧ください](#)。



記事検索

検索語句を指定して、「検索」をクリックして下さい。すべてのバックナンバーの記事タイトルより検索した結果が表示されます。

検索語句

検索 取消

本誌(月刊)では、がんの予防や再発防止、治療法、検診法など、最新情報を、毎月ご自宅にお届けします。

書店ではお求めになれません、便利な定期購読をご利用ください。

購読お申し込みへ

首都圏一部病院売店でも、最新号を販売しております。詳しくは、メールにてお問い合わせいただくか、弊社販売促進部TEL.03-5402-3721までご連絡ください。

取扱い店は[こちら](#)。

このホームページに関するご意見、お問い合わせは[info@gekkan-gan.co.jp](mailto:info@gekkan-gan.co.jp)まで

『月刊がん もっといい日』編集部  
(株式会社日本医療情報出版)  
TEL.03-5402-3721  
FAX.03-5402-3722

トップページ

がん  
ミニ講座

おすすめ  
ホームページ

イベント情報

がん関連  
リンク

本誌購読  
申し込み

本誌最新号  
の内容

本誌バック  
ナンバー

単行本 &  
ビデオ

わたしのおすすめホームページ

取材・文 松田 茜

先輩ウロストミーからの応援メッセージ

よしひろのストーマケア

<http://uni-site.net/yoshi/stoma-care01/>

こちらのサイトの管理者、よしひろさんは1996年8月の日曜日、いつも通りに目覚め、トイレへ行くと血かと思えるほどの鮮やかな血尿が出たそうです。驚きの余り家族にも告げられず、再び布団に戻りました。それでもその日1日、血尿が治まらないため、翌日、検査に病院を訪れ、その結果「右尿管腫瘍」と診断され即日入院となりました。そして、右腎臓と右尿管の全摘手術を受け、その後膀胱への転移の恐れがあると、抗がん剤治療を受けましたが、再発し膀胱摘出、ストーマ造設となりました。これらの経緯はホームページに詳しく語られています。

尿路ストーマ(ウロストミー)はオストメイトのなかでも情報が少ないため、よしひろさんはこのサイトを立ち上げたのですが、よしひろさんがいちばん伝えたいことは、「不幸にも膀胱を切除し、ストーマの造設を告げられたとき、ひとりで悩まずに、よく主治医と納得がいくまで話し合い手術を受け、早急に社会復帰してほしい」ということです。

よしひろさん自身、2001年10月にストーマ造設手術を受け、翌年の1月には通常の仕事に復帰し、趣味の競技ダンスの練習も始めたということです。手術前と同じ生活を送るのは無理と消極的になり、悩んでいる人にこそよしひろさんはメッセージを発信しているのでしょう。



ウロストミーの日常のケアからメンタルケアまで親身な情報が掲載されています

がん情報の検索に最適なサイト

がん情報サーチ

<http://www.nac.homeip.net/cancer/>

自分が求めている情報をインターネットで検索する場合、なかなか思うような情報に行き当たらず困ったり、いらいらした経験はありませんか？

家族ががんの体験者を持つこちらのサイトの管理者は、実際にがんについての情報を得ようとしたとき、大変でこずった経験から、がんの情報の検索エンジンを立ち上げました。「代替療法」、「再発予防情報」、「健康食品」、「ケア情報」などの項目に分けられているので検索がとても簡単にできるようになりました。同じ項目で整理されているので、いくつかのサイトを比較検討することも可能です。「癌体験記」という項目ではがん患者の方々のサイトが、「脳腫瘍」、「乳がん」、「胃がん」と部位別に分類されています。同じ病気をした人の実際の声を聞くことは、治療の参考になるのはもちろん、大きな励ましにもなるでしょう。それぞれの体験を通して語られた言葉には重みがあります。

患者主体の医療と言われてきましたが、医師側の主導で治療計画は立てられ、実行されることが多いのが現状です。患者の発言力が弱いことの原因のひとつに情報・知識の不足が挙げられます。このサイトの豊富な情報を生かし、自分にとって最適な治療を選択したいですね。



がんに関するホームページの交通整理をした情報検索サイト

土に親しみ収穫の喜びを

野菜作りの基礎知識

<http://www.honda.co.jp/helloyasai/chishiki/>

最近、食を取り巻く環境、流通への不安から家庭菜園への関心が高まりつつあります。また、土に触れることが気持ちを落ち着かせる効果があるとも聞きます。とは言え、経験のないわかち農家に野菜の収穫はできるのでしょうか？

土づくり、水やり、種の選び方などをやさしく丁寧に解説しているのがこちらのサイトです。

土づくり、これは私たち人間の家庭環境の整備にも似ています。良い環境で苗がのびのびと根を張り、リラックスして養分を吸収してこそ生長していくのですから。

具体的に、かぼちゃ、じゃがいも、大根と野菜の名が挙げられ、それぞれの種まきの時期、手入れ、栽培のポイントが紹介されています。例えば、抗腫瘍効果にすぐれたブロッコリーは暑さにも寒さにも強く、比較的作りやすい野菜です。ブロッコリーのなかでも、初心者にお勧めは「マーシャル雷鳴」であるなど初心者には耳慣れない品種が紹介されています。ブロッコリーはすべて同じと思っていた筆者には驚きの情報でした。せっかく丹精込めて作るのですから、収穫して食卓に乗せたいものです。

家庭菜園はしたいけど、土地がないという方、各自治体では市民農園などの名称で畑の貸し出しをしていますので、トライしてみたい方がいますか？



家庭菜園を始めたい方に必要な情報が満載のサイトです

『月刊がん もっといい日』2003年1月号より。本誌では、上記ホームページについて、さらに詳しい紹介記事を掲載しています。Web版の当コーナーは毎月更新いたします。

Copyright 2001-2002 Japan Medical Information Publishing, Inc. All Rights reserved.